

【痔核】入院診療計画書

疾患名		主治医		薬剤師		ID	
診断群分類		看護師		栄養士		氏名	

病棟(病室):

	1月1日	1月2日		1月3日	1月4日	1月5日	1月6日	1月7日
	入院日	手術当日(前)	手術当日(後)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
目標	不安なく手術に臨める		術後合併症が起こらない 痛みがコントロールできる	肛門の清潔ケア ができる トイレ歩行ができる	排便をコントロール できる		退院後の生活について 理解できる	
内服	持参薬を確認します 21時に下剤を2錠飲みます		夕食後より薬を飲みます					
点滴 注射		点滴を開始します		点滴を終了します				
検査				採血します (状態により)				
観察	検温します(毎日)			傷の状態を みます(毎日)				
処置	爪切り、ひげそりをして下さい ストッキングの採寸をします 指輪等は自身で保管してください マニキュアは除去します	IDバンドをつけます 入歯・金属類を外します 弾性ストッキングをはきます	手術室で尿の管を入れます 酸素吸入します	痛みや炎症を抑える外用薬を 使用します(朝・夕) 状態をみて尿の管を抜きます 状態をみてストッキングを脱ぎます				
食事	必要に応じて栄養士の訪問が あります 24時より食事摂取できません	6時より水分摂取できません	帰室後3時間で水分摂取 できる予定です 夕から食事ができます					
清潔	入浴してください			身体を 拭きます	シャワーが 浴びれます			
排泄			ベッドの上で排泄します (お手伝いします)	トイレへ行けます 排便後はウォシュレットを使用してください				退院後もウォシュレット を使用してください
安静	院内自由に歩けます		ベッドの上で安静にします (寝返りはできます)	歩行できます				
説明 指導	手術について医師より説明が あります 入院生活、手術の流れについて 説明があります 薬・食事について説明します 麻酔科医が訪問します 術後お部屋が変わることがあります			ウォシュレットの 使用方法 薬の挿入方法を 説明します 総合評価 □あり □なし			退院後の説明を します	退院です
症状				特別な 栄養管理の 必要性	□あり □なし	日常生活能力	□問題なし □介助が必要な状態です	
本人・家族の要望						認知機能	□問題なし □不安定な部分があります	
看護計画等						気分・心理状態	□問題なし □不安定な部分があります	

本人氏名	
親族又は代理人氏名	続柄:

説明日	西暦	年	月	日	主治医氏名	
-----	----	---	---	---	-------	--